

J F A 第 3 0 回 全 日 本 U - 1 5 フ ッ ト サ ル 選 手 権 大 会 茨 城 県 大 会 大 会 要 項

- | | | | |
|--------|--|--|--|
| 1. 名 称 | J F A 第 3 0 回 全 日 本 U - 1 5 フ ッ ト サ ル 選 手 権 大 会 茨 城 県 大 会 | | |
| 2. 主 催 | 公 益 財 団 法 人 茨 城 県 サ ッ カ ー 協 会 | | |
| 3. 主 管 | 公 益 財 団 法 人 茨 城 県 サ ッ カ ー 協 会 フ ッ ト サ ル 委 員 会 | | |
| 4. 後 援 | 未 定 | | |
| 5. 期 日 | 2 0 2 4 年 1 0 月 1 2 日 (土) ・ 1 0 月 1 3 日 (日) | | |
| 6. 会 場 | 水 海 道 総 合 体 育 館 (1 0 / 1 2 、 1 0 / 1 3)
〒 3 0 3 - 0 0 4 2 常 総 市 坂 手 町 3 5 5 2 電 話 0 2 9 7 - 2 7 - 1 2 1 1
取 手 グ リ ー ン ス ポ ー ツ セ ン タ ー (1 0 / 1 2)
〒 3 0 2 - 0 0 3 2 取 手 市 野 々 井 1 2 9 9 電 話 0 2 9 7 - 7 8 - 9 0 9 0 | | |

7. 参 加 資 格

(1) フ ッ ト サ ル チ ー ム の 場 合

- ① 公 益 財 団 法 人 日 本 サ ッ カ ー 協 会 (以 下 「 日 本 協 会 」 と す る) に 「 フ ッ ト サ ル 3 種 」 、 ま た は 「 フ ッ ト サ ル 4 種 」 の 種 別 で 加 盟 登 録 し た 単 独 の チ ー ム で あ る こ と (準 加 盟 チ ー ム を 含 む) 。 一 つ の 加 盟 登 録 チ ー ム か ら 、 複 数 の チ ー ム で 参 加 で き る 。 日 本 協 会 に 承 認 を 受 け た ク ラ ブ を 構 成 す る 加 盟 登 録 チ ー ム に つ い て は 、 「 フ ッ ト サ ル 3 種 」 チ ー ム は 、 同 一 ク ラ ブ 内 の 他 の 加 盟 登 録 チ ー ム に 所 属 す る 選 手 を 、 移 籍 手 続 き な し に 参 加 さ せ る こ と が で き る 。 本 項 の 適 用 対 象 と な る 選 手 の 年 齢 は 、 「 フ ッ ト サ ル 4 種 」 年 代 の み と し 、 「 フ ッ ト サ ル 3 種 」 お よ び そ れ 以 上 の 選 手 は 適 用 対 象 外 と す る 。
- ② 前 項 の チ ー ム に 所 属 す る 2 0 0 9 年 4 月 2 日 以 降 に 生 ま れ た 選 手 で あ り 、 男 女 の 性 別 は 問 わ な い 。
- ③ 外 国 籍 選 手 は 1 チ ー ム あ た り 3 名 ま で と す る 。
- ④ 主 体 と な る チ ー ム の 選 手 数 が 8 名 未 満 の 場 合 、 複 数 チ ー ム に よ る 「 合 同 チ ー ム 」 の 大 会 参 加 を 、 以 下 の 条 件 に よ り 認 め る 。
 - (ア) 主 体 と な る チ ー ム 及 び そ の 選 手 は 、 そ れ ぞ れ 上 記 ① 、 ② を 満 た し て い る こ と 。
 - (イ) 合 同 す る チ ー ム の 選 手 は 、 2 0 0 9 年 4 月 2 日 以 降 に 生 ま れ た 選 手 で 、 日 本 協 会 に 登 録 さ れ て い る こ と 。 な お 、 選 手 が 所 属 す る チ ー ム の 種 別 ・ 種 別 区 分 は 問 わ な い 。 サ ッ カ ー チ ー ム に 所 属 す る 選 手 の 合 同 も 認 め る 。
 - (ウ) 極 端 な 勝 利 目 的 の 為 の 合 同 チ ー ム で な い こ と 。
 - (エ) 合 同 チ ー ム と し て の 参 加 を 、 茨 城 県 サ ッ カ ー 協 会 フ ッ ト サ ル 委 員 長 が 別 途 了 承 す る こ と 。
 - (オ) 大 会 参 加 申 込 の 手 続 き は 、 そ れ ぞ れ の チ ー ム の 代 表 者 が 協 議 の う え 、 主 体 と な る チ ー ム が 行 う こ と 。

(2) サ ッ カ ー チ ー ム の 場 合

- ① 日 本 協 会 に 「 3 種 」 、 「 4 種 」 ま た は 「 女 子 」 の 種 別 で 加 盟 登 録 し た 単 独 の チ ー ム で あ る こ と (準 加 盟 チ ー ム を 含 む) 。 一 つ の 加 盟 登 録 チ ー ム か ら 、 複 数 の チ ー ム で 参 加 で き る 。 日 本 協 会 に 承 認 を 受 け た ク ラ ブ を 構 成 す る 加 盟 登 録 チ ー ム に つ い て は 、 「 3 種 」 、 「 女 子 」 チ ー ム は 、 同 一 ク ラ ブ 内 の 他 の 加 盟 登 録 チ ー ム に 所 属 す る 選 手 を 、 移 籍 手 続 き な し に 参 加 さ せ る こ と が で き る 。 本 項 の 適 用 対 象 と な る 選 手 の 年 齢 は 、 「 4 種 」 年 代 の み と し 、 「 3 種 」 お よ び そ れ 以 上 の 選 手 は 適 用 対 象 外 と す る 。
 - ② 前 項 の チ ー ム に 所 属 す る 2 0 0 9 年 4 月 2 日 以 降 に 生 ま れ た 選 手 で あ り 、 男 女 の 性 別 は 問 わ な い 。
 - ③ 外 国 籍 選 手 は 1 チ ー ム あ た り 3 名 ま で と す る 。
 - ④ 主 体 と な る チ ー ム の 選 手 数 が 8 名 未 満 の 場 合 、 複 数 チ ー ム に よ る 「 合 同 チ ー ム 」 の 大 会 参 加 を 、 以 下 の 条 件 に よ り 認 め る 。
 - (ア) 主 体 と な る チ ー ム 及 び そ の 選 手 は 、 そ れ ぞ れ 上 記 ① 、 ② を 満 た し て い る こ と 。
 - (イ) 合 同 す る チ ー ム の 選 手 は 、 2 0 0 9 年 4 月 2 日 以 降 に 生 ま れ た 選 手 で 、 日 本 協 会 に 登 録 さ れ て い る こ と 。 な お 、 選 手 が 所 属 す る チ ー ム の 種 別 ・ 種 別 区 分 は 問 わ な い 。 フ ッ ト サ ル チ ー ム に 所 属 す る 選 手 の 合 同 も 認 め る 。
 - (ウ) 極 端 な 勝 利 目 的 の 為 の 合 同 チ ー ム で な い こ と 。
 - (エ) 合 同 チ ー ム と し て の 参 加 を 、 茨 城 県 サ ッ カ ー 協 会 フ ッ ト サ ル 委 員 長 が 別 途 了 承 す る こ と 。
 - (オ) 大 会 参 加 申 込 の 手 続 き は 、 そ れ ぞ れ の チ ー ム の 代 表 者 が 協 議 の う え 、 主 体 と な る チ ー ム が 行 う こ と 。
- (3) 中 学 校 体 育 連 盟 加 盟 チ ー ム は 、 そ の 中 学 校 に 在 籍 し 、 か つ 、 日 本 協 会 の 女 子 加 盟 チ ー ム 登 録 選 手 を 、 移 籍 手 続 き を 行 う こ と な く 、 本 大 会 に 参 加 さ せ る こ と が 出 来 る 。 た だ し 、 登 録 し て い る 女 子 加 盟 チ ー ム が 本 大 会 に 参 加 し て い る 場 合 を 除 く 。
 - (4) 都 道 府 県 大 会 、 地 域 大 会 を 通 じ て 、 選 手 は 他 の チ ー ム で 参 加 し て い な い こ と 。 所 属 す る チ ー ム が 複 数 の チ ー ム で 参 加 す る 場 合 、 ま た は フ ッ ト サ ル チ ー ム と サ ッ カ ー チ ー ム の 両 方 に 所 属 し 、 両 方 の チ ー ム が 参 加 す る 場 合 を 含 む 。
 - (5) 参 加 者 は 傷 害 保 険 (ス ポ ー ツ 安 全 保 険 等) に 加 入 し て い る こ と 。
 - (6) 引 率 者 は 当 該 チ ー ム を 指 導 掌 握 し 、 責 任 を 負 う こ と が 出 来 る 者 (2 0 歳 以 上) で あ る こ と 。

8. 参加チーム 18チームとする。

9. 参加申込

(1) 参加申込にエントリーし得る人数は、1チームあたり26名(役員6名、選手20名)を上限とする。

(2) フットサル大会登録票、プライバシーポリシー同意書を下記申込先へ電子メールにて申込むこと。

【申込先】

公益財団法人茨城県サッカー協会フットサル委員会

3種担当 中島 康佑

E-mail : nakasima.kousuke@post.ibk.ed.jp

【締め切り】

2024年9月20日(金)

(3) 選手、役員の追加、変更はそれぞれ3名を上限に認められる。その場合、第7条に定める参加資格を満たしていることとし、締め切り日以降の追加、変更は認めない。

10. 参加費 15,000円

【振込先口座】

銀行名 常陽銀行水戸駅南支店 [店番133]

口座名 茨城県サッカー協会フットサル委員会 委員長 宮川直也

口座番号 普通預金 1122654

※振り込みは必ずチーム名で行うこと。

【支払期日】

2024年9月20日(金)

11. 大会形式

(1) 予選ラウンド 18チームを3チームずつ6グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ1位の6チームが決勝ラウンドへ進出する。予選ラウンドにおける順位は、勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち:3、引分け:1、負け:0とする。但し、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により順位を決定する。

① グループ内の総得失点差

② グループ内の総得点数

③ 当該チーム間の対戦成績(i:勝点、ii:得失点、iii:総得点)

④ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム

(ア)警告1回 1ポイント (イ)警告2回による退場1回 3ポイント

(ウ)退場1回 3ポイント (エ)警告1回に続く退場1回 4ポイント

⑤ 抽選

(2) 決勝ラウンド ノックアウト方式により順位を決定する。

(3) 参加チーム数によっては、大会形式の変更もあり得る。

12. 競技規則 大会実施年度の日本協会フットサル競技規則及び決定事項による。

13. 競技会規定 以下の項目については、本大会で規定する。

(1) ピッチサイズ 原則として、40m×20mとする。

(2) 使用球 日本協会検定球のフットサル用4号ボール

(3) ベンチの人数 ベンチに着席できる人数は、交代要員9名、役員4名を上限とする。ベンチ入り可能な役員4名については、当日試合出場しない選手は、あらかじめ承認を得て役員としてベンチ入りできる。但し、メンバー表に役員として記載すること。

(4) 外国籍選手 ピッチ上に2名を超えて同時にプレーすることはできない。準加盟チームについては、その限りとしなない。

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム

(ア) 日本協会の「ユニフォーム規程」に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

(イ) 大会登録後は番号の変更及びユニフォーム色の変更は、日本協会の登録変更承認を得ること。

(ウ) ユニフォームの広告表示については、日本協会の「ユニフォーム規定」に基づき、承認を得た場合にのみこれを認める。また、大会当日は申請書のコピーを必ず持参すること。

(エ) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)を参加申込書に記載し、大会当日には正副ともに携行すること。

(オ) ユニフォームのうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものであること。ゴールキーパーについても同様である。

(カ) ゴールキーパーのトラウザーの着用を認める。

(キ) 選手は参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。番号は1から99までの整数とし、

0は認めない。なお、1番はゴールキーパーのために用意される。

- (ク) ゴールキーパーについては、フィールドプレーヤーとしてプレーしていた競技者がゴールキーパーとしてプレーする場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同色・同デザインを基本とするが、大会登録された他の色彩のゴールキーパーおよびフィールドプレーヤーのユニフォーム中から選択して着用することができる。但し、ユニフォーム決定時に承認された場合に限り着用が認められる。なお、負傷や退場処分等の突発的な諸事情により、交代要員のゴールキーパーが不在で、かつ準備が整っていない場合に限り、主審の判断によりゴールキーパーのユニフォームを前述以外で代用することができる。
- (ケ) ソックスの上にテープ、またはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。但し、ソックスの元の色彩が容易に判別できること。
- (コ) アンダーシャツやアンダーショーツ、またはタイツやゴールキーパーの膝や腕のプロテクターについての色は問わない。
- (サ) その他のユニフォームに関する事項については、「ユニフォーム規定」に則る。

- ② シューズ キャンパス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、無色透明の屋内用フットサルシューズ、屋内用トレーニングシューズ、または体育館用シューズとする。靴底の接地面が着色されたものは、ノンマーキング表示があるものに限る。なお、ベンチ入り役員についても同様とする。
- ③ ビブス 選手はベンチ、またはウォーミングアップエリアにいるときにはビブスを着用しなければならない。

(6) 試合時間

- ① 予選・決勝ラウンド 20分間(各ピリオド10分間)のプレーイングタイムとする。
- ② 決勝戦 24分間(各ピリオド12分間)のプレーイングタイムとする。
- ③ ハーフタイムのインターバルは3分間とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内に勝敗が決しない場合)

- ① 予選ラウンド 引分け
- ② 決勝ラウンド PK戦により勝敗を決する。PK戦に入る前のインターバルは1分間とする。
- ③ 決勝戦 6分間(各3分間からなる2つのピリオド)の延長戦を行い、決しない場合はPK戦により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは3分間とし、PK戦に入る前のインターバルは1分間とする。

(8) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により試合開催不能、または中止の場合(不戦敗など)は、その責に帰すべきチームは0対5で敗戦したものとみなす。

(9) 予選ラウンドは代表者会議後に、決勝ラウンドは各試合60分前にマッチコーディネーションミーティング(以下、MCMと言う)を行う。

(10) MCMの席でコイントスを2回行い、1回目のコイントスに勝ったチームが第1ピリオドのベンチを選択し、2回目のコイントスに勝ったチームが第1ピリオドまたは第2ピリオドのキックオフを選択する。

14. 組合せ

(公財)茨城県サッカー協会フットサル委員会(以下、「本委員会」とする)において決定する。

15. 懲罰規定

- (1) 本大会は日本協会「懲罰規定」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (2) 本大会の規律委員会は、(公財)茨城県サッカー協会規律・フェアプレー委員会とする。
- (3) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手、役員は自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (4) 本大会において退場を命じられた選手、役員は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、規律委員会で決定する。
- (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の規律委員会が決定する。

16. 代表者会議

10月12日(土)に各会場で代表者会議を行う。携行品については次の通りとする。なお、開始時間については参加チーム確定後にお知らせします。

・選手証(紙媒体、または電子出力のいずれか) ・正副のユニフォーム ・ビブス(2色)

17. 表彰 優勝、準優勝、3位チームに賞状を授与する。

18. 関東大会 上位2チームは関東大会に出場する義務と権利を有する。※昨年の関東大会でマルバ茨城fc U-15が優勝した為、関東大会出場枠は「2」となります。

期日 2024年10月26日(土)、11月2日(土)、12月14日(土)

会場 武蔵野の森総合スポーツプラザ(東京都調布市)

19. 審判員 主審および第2審判は、公益財団法人茨城県サッカー協会審判委員会より派遣する。第3審

判およびタイムキーパーについては、参加チームより選出する。

20. その他

- (1) MCMの席でユニフォーム、ビブスを決定する。
- (2) チームは競技者と異なる色のビブスを2色用意し携行すること。
- (3) 予選ラウンドは各試合30分前、決勝ラウンドはMCMの席でメンバー表を提出すること。メンバー表は当日お渡しします。
- (4) ボールを使っの練習は決められた場所以外禁止とする。また、体育館使用規定を順守しゴミはすべて持ち帰ること。
- (5) 傷害手当については、救急車の手配は行うが、その後についてはチームの責任において処置する事。
- (6) 本大会の主催者は参加者(選手、役員、観客含む)の事故、傷害、障害、会場破損事故等について一切の責任を負わないものとする。チームまたは個人のスポーツ保険等に対応する事。
- (7) 大会参加に要する経費は、すべて参加者の負担とする。
- (8) 気温が高く冷房を使用する場合は、参加費とは別に参加チームで負担すること。
- (9) 大会要項に規定されていない事項については、本委員会において協議のうえ決定する。

21. 問い合わせ

公益財団法人茨城県サッカー協会フットサル委員会

委員長 宮川 直也

携帯 090-4026-1117

E-mail niceshot1023@yahoo.co.jp

公益財団法人茨城県サッカー協会フットサル委員会

3種担当 中島 康佑

携帯 090-6808-3122

E-mail nakasima.kousuke@post.ibk.ed.jp